



使用済み切手 県社協に寄贈

岐阜信用金庫(岐阜市)

岐阜信金

村田嘉子常務理事(左)に目録を
手渡す光崎修専務理事＝岐阜市
下奈良、県福祉農業会館

は26日、職員らが集めた使用済み切手やベルマーク、書き損じはがきを県社会福祉協議会に贈った。

1997年度から地域貢献活動の一環で毎年寄贈している。今年は切手2万9865枚、ベルマーク5297枚、はがき72枚を集めた。枚数は集計が残る2003年から累計で106万枚を超えている。

岐阜市下奈良の県福祉農業会館で贈呈式が行われた。光崎修専務理事は「ちよっとした心配りの取り組み。社会福祉に役立ててほしい」と話し、協議会の村田嘉子常務理事に目録を手渡した。切手とはがきは換金してボランティア活動の財源に充てる。ベルマークは県内の学校に寄贈する。

(松浦健司)